

A C E 同窓会会報

発行所
愛知工業大学情報電子専門学校同窓会
豊田市陣中町1-21-1
TEL <0565> 32-8181

校長ご挨拶



校長 白岩 義夫

「年頭の挨拶」

明けましておめでとうございます。同窓会会員の皆様も明るい新年をお迎えのことと思います。本年もこれまでと同様、よい年になることを祈っております。

愛知工業大学情報電子専門学校同窓会も昨年十周年記念行事を盛況のうちに終えられ、次の十年に向けて新たなスタートを切られました。ますますの発展を願っております。

私自身も本校に着任して三年を終えようとしております。専門学校を取り巻く諸問題についても少し分かるようになり、今後の発展に向けて気持ちを新たにしております。できるだけ多くの学生を迎え入れ、社会に役立つ有能な中間技術者を送り出す方略に諸先生方と十分に相談

しながら取り組んで行きたいと考えております。

幸い、一昨年、昨年と続けて三けたの新入学生を迎えることができるようになりました。併せて、学生たちの学習効果も上がり、平成十五年にはプログラミング・コンテストで最優秀賞を受賞した学生が誕生したり、平成十六年にはトレース技能検定試験でも2名の学生が検定協会優良賞受賞の榮譽に浴し、ACEも団体優秀校十校のうちの二校に選ばれるなど、本校の素晴らしさを示す状況が現れつつあります。

わが国の景気も一時の大不況を脱出し、明るさを取り戻しているようです。そのためか今春卒業予定の学生たちの就職率や大学編入率も予想以上の高成績を修めています。彼等の卒業後の活躍を祈っております。

昨年は自然災害の多い年でありました。台風の発生頻度や本土への上陸回数記録的なものになり、ゲリラ的な豪雨、長期に及ぶ厳しい暑さ、暮れには中越地方の大地震により多くの犠牲者を生みました。今年は穏やかな年になることを皆様と共に祈るばかりです。

同窓会総会実施

平成十六年五月十五日(土)に豊田市若宮町のチャオズにて、同窓会総会ならびに懇親会が行われました。

総会においては、次の議題が討議・可決されました。
・平成十五年度の収支報告
・同窓会発足十周年記念イベントの開催と詳細について

平成16年度 同窓会役員

会長	山口 正巳	H6 / 電子制御学科卒
副会長	渥美 雄大	H8 / 電子制御学科卒
副会長	市川 佳希	H10 / CAD・CAM学科卒
会計	増田 誠治	H6 / 情報学科卒
監査	山内 英裕	H6 / 情報学科卒
幹事	上島 久典	H6 / 情報学科卒
幹事	飯田 顕生	H6 / 情報学科卒
幹事	佐野 雄一	H7 / CAD・CAM学科卒
幹事	足立 知美	H7 / ビジネス情報学科卒
幹事	山崎 裕之	H10 / CAD・CAM学科卒
幹事	大津 久幸	H12 / 高度情報学科卒
顧問	山田 一敏	高度情報学科教授
顧問	橋本 秀則	CAD・CAM学科教授



就職・編入状況



平成十七年春卒業予定の学生百人に対する求人企業数は、愛知県の企業の好業績に支えられて、前年度より二十%余り増加した。そのお陰で内定の進捗状況は近年では最速で昨年末で九十%でした。

学科・専攻を指定した求人企業数は、前年比で情報系が五十%増、CAD系が三十二%増ですが、電子制御は九十%増で、しかも内定企業にJ.R.東海(株)、アイシン精機(株)、住友軽金属(株)、富士機械製造(株)等の大きな企業が目立ちます。

高度情報学科、電子制御学科、CAD・CAM学科の3学科の就職希望者全員が内定したのは初めてです。

新規内定の企業が、内定企業の五十%にあたり、新しい企業の開拓が進んでいます。



【同窓会会員の更新について】

同窓会会員の期限は10年となっております。そこで一期生の皆様には今回、会員更新のご案内をさせていただきます。誠にご面倒ではありますが同封の振込み用紙又はATMにて手続きをお願いします。振込みの確認をもって更新の手続きとさせていただきます。
継続会費……5,000円(10年分)

ご案内

学校だより

現在の在席者数

平成十五年度は一〇二名の卒業生を送り出し、平成十六年度は一四七名の入学者を迎え入れました。現在の在席者数は次のとおりです。

		1年	2年	3年
高度情報学科		19	9	9
情報工学科	プログラミング専攻	33	17	—
	CADエンジニア専攻	9	1	—
	コンピュータ制御専攻	0	4	—
	マルチメディア専攻	4	4	—
	インターネット専攻	9	7	—
	システムアドミニストレータ専攻	0	0	—
	コンピュータグラフィックス専攻	6	3	—
電子制御学科		32	26	—
CAD・CAM学科		35	32	—
		合計		259

学科便りにもありますように、平成十七年度より学科の編成が大きく変わります。下表は創立からの学科の変遷です。

		年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
情報学科	情報処理コース															
	システムエンジニアコース															
情報工学科	プログラミング専攻															
	CADエンジニア専攻															
	コンピュータ制御専攻															
	マルチメディア専攻															
	インターネット専攻															
	システムアドミニストレータ専攻															
	コンピュータグラフィックス専攻															
	情報ネットワークコース															
	コンピュータグラフィックスコース															
高度情報学科	1種資格取得専攻															
	(2年・3年) システム構築専攻															
	ネットワークエンジニア専攻															
高度情報学科	(2年・3年)															
高度情報処理工学科	(2年・3年)															
ビジネス情報学科	秘書コース															
	経営情報コース															
	コンピュータビジネス専攻															
	コンピュータ会計専攻															
	OA秘書専攻															
コンピュータビジネス学科	マルチメディアクリエイト専攻															
	コンピュータグラフィックス専攻															
電子機械学科	電子制御コース															
	CAD/CAMコース															
電子制御学科																
CAD・CAM学科																

新
新

新

学科だより

高度情報学科

教授 山田 一敏

新学科誕生!!

新年明けましておめでとござい
ます。高度情報学科および情報
工学科プログラミング専攻の近況
をお知らせします。

まずは、新学科の誕生です。十
七年度募集より現高度情報学科と
情報工学科プログラミング専攻が
一つになり、高度情報処理学科
三年制課程、一年制課程という
学科になりました。と言っても大
きな変更ではなく、学科名を一つに
したかっただけ(県の指導により)
なので自分の学科がなくなってい
ましたと残念がらないでください。
大きくなったと思ってください。

昨年同窓会報に書いたように鬼
になって指導した甲斐があり、春
十名、秋七名が基本情報に合格し
ました。その結果、十六年度卒業
予定者の基本情報取得率は五十
八・三%で過去最高になりました。
特に高度情報学科は八十八・九%
で満足できる結果になりました。
この結果にあまえることなくさら
に指導を強化して、十七年度は
一〇〇%(目標は高く)を達成し
たいと思っています。

就職活動におきましても、高度
情報学科は十一月十五日には学科
トップで全員が決定。プログラミ
ング専攻も一名を残すだけになっ

ています。プログラマーとしては
じめてアイシン・エイ・ダブリュ
に二人が採用されたほか、トヨタ
情報システム愛知、ピコナレッジ、
メイケイ、メトロ東海、明和 e
テック、データマネジメント、日
本サードパーティ、テクノパワ
ーなど全員がコンピュータを扱う仕
事に就くことができました。先輩
がいる会社も多く、四月にはかわ
い後輩が入っていますのでよ
ろしく、指導願います。

話は変わりますが、先日行われ
た十周年記念の同窓会、本学科か
らの参加者が少なく非常に残念で
した。次回は二〇〇六年春を予定
していますので是非参加してくだ
さい。

最後になりましたが、本年が皆
様にとって良い年になりますよう
に祈念いたします。
E-mail:yamada@ace.aitech.ac.jp

情報工学科

助教 河合 忍

新年の幕開けです。今年中部
国際空港の開港や愛知万博の開催
など、この地元愛知県において新
たな発展が期待される年となりま
す。

さて、本校の情報工学科も平成
十七年度より旧来の七専攻を統廃
合し、より充実したカリキュラム

で新たな一歩を踏み出します。こ
れまで他学科と競合する、または
区分が難しいとされていた専攻は
互いの長所を活かしつつ、他学科
へ統合することになりました。

そして、情報ネットワークとコ
ンピュータグラフィックスという
今後さらなる発展とニーズの拡大
が予想される二コースでスタート
します。

情報ネットワークコースは、旧
来のインターネット専攻の名称を
変更し、カリキュラムの内容にふ
さわしい名称となります。イン
ターネットの急速な普及に伴い、
インターネット、という言葉が
ら連想されるのは、Webページ
の制作やサーバーの管理など、狭
義のネットワークとなってしまう
ました。しかし、本校のカリキュ
ラムでは、インターネットを含む
より広義のネットワーク技術と
なっています。

また、新生コンピュータグラ
フィックスコースは、従来のマル
チメディア専攻とコンピュータグ
ラフィックス専攻を統合し、3D
CGを中心にグラフィックデザイン
を幅広く学びます。3DCGの
授業時間を増加し、マルチメ
ディア専攻で学んでいたDTP、
Webデザイン、映像制作の科目
を合わせて学びます。

新生情報工学科では、より適確
に社会のニーズを捉え、即戦力と
なる学生の育成に努めます。実社
会で活躍の卒業生の皆様からも
ぜひ生の声をお聞かせいただき、
本校の教育の充実に活かされば...

とっております。左記アドレス
(ぜひ)一報下さい。
E-mail:kawai@ace.aitech.ac.jp

電子制御学科

教授 田中 正史

卒業生の皆さん、明けましてお
めでとございませう。皆さんのま
ますの活躍を心よりお祈り申
上げます。

まずは近況報告ですが、電子制
御学科では毎年入学者が増えてお
り、十六年度は三十名が入学しま
した。

就職状況については、毎年厳し
さを増す中、本年度は状況が良く
就職希望者全員が十一月末までに
内定しました。新規に求人を探し
た企業で、東海旅客鉄道株式会社
(JR東海)、アイシン精機株式会
社、住友軽金属工業株式会社等が
あり、それぞれ内定しております。
また、大学三年次への編入学につ
いては、愛知工業大学に九名、他
大学に四名が決まりました。

さて、日本人は創造力に欠けて
いると言われていました。卒業生の
皆さんが行った卒業製作の提案で
物を加工するのに工具を使いま
すが、工具がうまく使えないところ
か使い方が分からない者もいます。
これは、ものづくりの経験が少な
いためです。また、ものづくりに
は、自分で試行錯誤を繰り返して
色々なることを経験することにより
創造力を養うこともできます。

今年、ものづくり体験として

卒業製作の授業で以下のことを考
えています。それは、「一つのテー
マを何チームかで考え、チーム単
位で対戦させる」という内容です。
学科内だけで行うロボットコンテ
ストと言ったほうが分かりやすい
でしょうか。ロボットは、自立移
動型ロボットの組立・分解が簡単
にできるLEGO社の市販キット
を使います。視覚機能としての光
センサ、触覚機能としてのタッチ
センサをどこに配置したら最適か、
また、どのような構造にしたら相
手チームに勝てるのか等の試行錯
誤を繰り返す中で、創造力、問題
解決能力、グループ活動能力等を
養うことができます。どんなロ
ボットができていけるか楽しみです。

CAD・CAM学科

教授 橋本 秀則

新年明けましておめでとござ
いませう。卒業生の皆様には各方面で活
躍のこととお慶び申し上げます。

さてCAD・CAM学科の近況
ですが、十六年度の入学者はこの
ところの製造業(特に自動車関連
の好調さ)をうけてか、CAD・C
AM学科が三十五名、CADエン
ジニア専攻が九名の合わせて四十
四名となり、実習室は端末を二台
増設し、二十二名×二回転で対応
しております。

また本年度は「CATIA」を
十台導入し新カリキュラムに向け
た準備を行なっています。十七年

度より徐々に移行していきたいと
考えております。
次に講師陣にかなりの変更があ
りましたので報告します。
機械設計製図(あの手巻きウイ
ンチを設計製図するアレです)担
当の内本先生が定年で、また材料
力学・センサ担当の山口先生、機
構学・油圧担当の洞口先生、製
図演習担当の長谷川先生、電気電
子担当の津田先生が都合により交
代となりました。新任の先生方も
各方面で活躍されたスペシャリ
ストで企業での実践を基にした講
義を行なっていたたいしております。
次に就職状況ですが、十五年度
もトヨタ自動車をはじめアイシン
エンジニアリング、トヨタテクノ
サービス等、例年どおり一〇〇%
の就職率となりました。これも皆
さんのご活躍の成果と感謝してお
ります。

また大学への編入は十五年度が
四名、十六年度が三名となってい
ます。大学ではいろいろと苦労
も多いようですが是非がんばって
いただきたいと思います。
最後になりましたが今後もお体
に十分留意されます。ご活躍さ
れることを祈念いたします。また
時間があれば一度来校いただきお
茶でもいかがでしょうか。時間が
ないという方はメールでも載けれ
ば幸いです。
E-mail:tanahashi@ace.aitech.ac.jp
E-mail:shimamoto@ace.aitech.ac.jp

今年、ものづくり体験として

トピックス

創立十周年イベント

去る九月二十六日(日)、同窓会の設立十周年を記念するイベントが開催されました。

当日は雨が心配される曇天でしたが、会場内は雨雲を吹き飛ばすほどの熱気にあふれていました。

記念イベントは、十二時三十分からACEの四〇二教室を会場として白岩義夫校長と棚橋寅之祐特任教授による講演会からスタートしました。

講演は、白岩先生が「心理学に基づく出世のしかた」、棚橋先生が「豊かな人生」をテーマにお話になりました。人生の先輩でもあるお二人から、楽しくためになる講演をいただき、とても充実した講演会となりました。



講演会終了後、会場を美鳥里ホテル(豊田市元町)に移し、ボウリング大会が行われました。

日頃からボウリングを楽しんでいて、ハイスコアをマークする卒業生やボウリングなんて数年ぶりという先生方が一緒になってプレイしました。

なお、ボウリング大会の優勝者は七期生の野々山国幸さん、第二位は十一期生の林真一さん、第三位は二期生の市ノ木剛さんでした。



十周年記念イベントのしめくりとして、十八時から名鉄トヨタホテル(名鉄豊田市駅前)においてパーティーが行われました。白岩現校長の挨拶の後、前代校長の吉田昭二先生の乾杯でパーティーがスタートしました。

また、既にACEを離れた先生方も出席され、懐かしい顔が揃いました。十年ぶりとなる仲間や先生方との再会もありました。十年という歳月を忘れてしまうほど、卒業生も先生方も変わりにくく、当時の思い出話や近況報告に花が咲き、一時間二十分のパーティーはあっという間に終了を迎えました。

今後は二年に一度、同窓会の総会を開催し、卒業生のみなさんの交流を深めて行きます。今回参加された皆さんはもちろん、残念ながら参加しただけなかった卒業生のみなさんもぜひ今後はご出席いただく様お願い致します。



写真前列右から

高 悦郎 (高度情報学科)

棚橋寅之祐 (就職部)

中根 貞夫 (事務部)

白岩 義夫 (校長)

中島 勤 (大学システム管理部)

池山久美子 (事務部)

二列目右から

森島 茂樹 (情報工学科)

山田 一敏 (高度情報学科)

田中 正史 (電子制御学科)

掛布 英辰 (電子制御学科)

高井 一彦 (事務部)

橋本 秀則 (CAD/CAM学科)

三列目右から

新井 宣尊 (事務部)

寺本由美子 (事務部)

河合 忍 (情報工学科)

中山 貴子 (高度情報学科)

山内 康義 (CAD/CAM学科)

尚、事務部の高井さんは大学へ移動となり替りに兼子聡さんが着任しております。

平成十六年度 常 勤 者



専門学校ホームページが新しくなりました

<http://aitech.ac.jp/ace/>

同窓会の連絡等にも使っていきたいと思います。

是非一度「卒業生の皆様へ」をクリックして下さい。

